

学校法人 鶴岡学園 北海道文教大学

北海道文教大学大学院 北海道文教大学附属幼稚園
北海道文教大学明清高等学校

「鶴岡記念講堂」建設着工

「地域の「知と情報の発信基地」
運用に期待」

本

学園恵庭キャンパス整備計画として、かねてより計画していましたが「鶴岡記念講堂」の建設に本年7月1日

より着工し、2016年11月末の竣工を目指し建築がスタートします。2017年6月には学園創立75周年事業を計画しており、学生諸君、保護者の皆様、本学関係者並びに本学支援者、地域の人々に広くお披露目できると考えております。本施設は建坪1439・27平米、総面積2972・03平米の3階建て鶴岡記念図書館と正門との中間位置に建設する計画です。その建設位置からしてもキャンパスのシンボルの存在に位置づけられる施設となります。

本施設の中核は2階から3階にかけて全668席を要する講堂にあります。2階部分322席は可動式となっており、座席格納時には多目的ホールとして運用することも可能です。学術会議や各種講演会・小公演や地域との交流活動実践の場としての多角的活用が期待されます。

その他、本学園創設者である鶴岡新太郎・トシ両先生の鶴岡記念室の設置や図書館スペース、ICT設備を完備した多目的教室棟は本学学生が海外の協定校との交流を促進する場であり、国内外の同窓生や保護者や地域の方々も利用できる複合施設となります。建物正面は総ガラス張りスタイルでガラス面と融合したモダンな印象を持つ建

物となる計画です。

大学は本来の教育目標の他に、地域に開かれ、貢献しなければならぬ使命も同時に果たしていかなければなりません。これまでも有資格者の確固たる輩出は基より、地域との連携で食育活動や子育て支援活動、恵庭市教育委員会との連携によるアシスタントティーチャー制度など着実な成果を積み重ねてきており、本施設の完成により地域との絆が強まり、より一層充実した貢献が期待される所です。

この様な地域社会との積極的関わりを経て、本学学生も自らの意志で積極的に地域社会に対する理解を深め、自らの企画を実現する為に遭遇する諸問題の存在をもう知りうるのです。このような活動を支え地域社会との相互関係を構築し、継続維持する場として「鶴岡記念講堂」の存在は学園の未来に大きく寄与するものと考えられます。

本学園が2017(平成29)年に学園創立75周年を迎えるにあたり、世界と地域に向けてその先進的な学問研究の成果を発信するにふさわしい施設であります。記念事業でもある「鶴岡記念講堂」の建設趣旨をご理解いただき、本事業の遂行にあたり、その一部を皆様からの募金を仰ぐ計画としております。改めて皆様にご案内させていただきますので、特段のご支援とご協力をお願い申し上げます。

理事長・学長 鈴木 武夫

就職力宣言

二〇一五年三月卒業生の
就職活動状況について

北海道内における全大学三月卒の就職内定率は、前年同期比二・五ポイント増の九一・六%、四年連続で前年を上回り、一九九四年の調査開始以降最高となりました。(三月末現在)就職者数は一万一、七八四人(内道外は四、一七〇人)の最終結果となりました。(道労働局調べ)

全国的に景気が持ち直し、企業の採用意欲が高まり就職環境は改善傾向です。

本学は、道内他大学の中でも、高い就職率を達成することが出来ました。どの学科についても、個々の希望・適性などを把握し、一人ひとりの進路実現に向けて、継続的な支援を行っています。また、携帯端末の活用では、就職活動のツールとして文章等の添削を始め、情報提供、問い合わせや相談に、よりきめ細かに即時に対応ができることで効果が表れています。

それぞれの学科の就職活動、就職課の取り組みをお知らせします。

国際言語学科

2016年卒からの採用時期変更により「広報活動開始」も今年度

からは三ヶ月繰り下がり三月一日以降となりました。今年も札幌ドームを会場に「合同企業説明会」から、本格的な就職活動のスタートをしています。

最近是新卒採用の一次選考に集団面接・グループワーク・グループディスカッションを実施する企業が増加傾向にあります。この対策として就職課指導室にて、担当者による学内グループ面接講座を開催しました。実際の場面を想定し、臨場感漂う、緊張感のある実践講座となりました。

例年、十月以降は学生の足が遠く傾向にあるため、積極的に外部活動を試みました。具体的には、合同企業説明会会場に同行し、応募先企業の選定や企業動向について個別アドバイス実施しました。

今後も学生一人ひとりに対して、きめ細かな対応と同時に精神的な繋がりを大切にしていきたいと考えています。

健康栄養学科

新卒者厳選採用状況の中、就職活動前半は、一般企業志望学生の動きが顕著で、企業説明会などへ積極的に参加、情報収集を行い、学んだ専門知識を活用すべく、ドラッグストア

チェーン、食品製造業などの業界中心に内定を獲得することができました。早期に就職活動を終了し、管理栄養士試験対策に集中して取り組み、国家試験合格を勝ち取りと共に、就職活動全体の牽引に繋がったと考えます。

後半戦は、病院・施設等の専門職採用をはじめ、教育委員会(栄養教諭)・地方公務員(管理栄養士、行政職)の採用、本学大学院進学者増など、目立った動きもありました。給食委託企業は受託事業者増加に伴い、大幅な追加求人がありました。前年並みの栄養士職採用の状況となりました。

学生は厳しい状況でも諦めず、前向きに挑戦する姿勢で就職活動に向かっていました。就職課では、個別に面談を繰り返し行い、就業意識強化を図り、励まし活発な就職活動支援を行いました。

看護学科

看護学科は、本年も三月十九日・四月十日の二回に亘って、就職講座を実施して就職活動をスタートしました。「マナー」や「接遇」など実習を見据えた内容を盛り込むと共に、「小論文対策」などの就職活動支援に力を入れて実施しました。また、卒業生を招聘し、就職活動に向けてのアドバイスや就職後の近況についての講話を取り入れました。学生から今後の活動や勤務に関する質問も出

るなど、職業観を高める良い機会になったと思います。

平成二十六年年度の傾向としては、関東圏の公的病院への入職希望者が増加するなど、三割弱学生が道外医療機関への就職を選択、全員年度内早期に就職・進学先が決定しました。

今年度は保健師や助産専攻科への進学に加え、養護教諭を目指して二名が教育大学養護課程に進学しました。今後益々多方面での卒業生の活躍が期待されます。

理学療法学科・
作業療法学科理学療法学科・
作業療法学科

理学療法・作業療法の両学科については、実習後の就職活動に備えて、新学期直前の三月下旬(二日間)に、実習での学びを深めるための講義を含めた、合同就職講座を開催しました。講座を受講することで、各自最終年次の活動に向かう意識づけが図られたことと思います。

八月二十九日には、恒例となった学内での「PT・OT合同就職説明会」を行い、実質的な就職活動を開始しました。昨年は過去最多の七十七施設から出展の希望が寄せられ、卒業生の就職実績のある施設が数多く参加しているため、全員真剣に各施設の説明を聞き、情報収集を行いました。

求人数は、作業療法士求人数は増加傾向、理学療法士求人数は横ばいの状況で、両学科とも札幌市近郊

の施設に希望が集中する傾向が見られました。希望する領域での活躍を目指し、地方施設の求人も視野に入れて活動した結果、本年度も両学科とも全員が決定することになりました。

こども発達学科

こども発達学科の内定先は多岐に亘ります。昨年度は大きな特徴があり、公務員採用が二十四名となりました。その内教員採用は十名、特に道外の神奈川県・千葉県・大阪府の採用が際立ちました。公務員一般職では、北海道警察・青森市役所がありました。この背景として、こども発達学科各教員の協力の基、同学科主催の公務員講座が大きな役割を果たしました。

専門職分野では幼稚園・保育園・社会福祉施設及び児童福祉施設への就職を獲得しました。一般民間企業分野では薬剤関連企業・農業協同組合・販売職となりました。結果として、卒業生二年目にして初めて、全員が決定することができました。

多様な進路先が見込まれるこども発達学科ですが、学生一人ひとりの進路状況を的確に把握し、学科教員との連携をさらに強化して進路指導に努める所存です。



就職力で、圧倒!!

道内私大
第1位

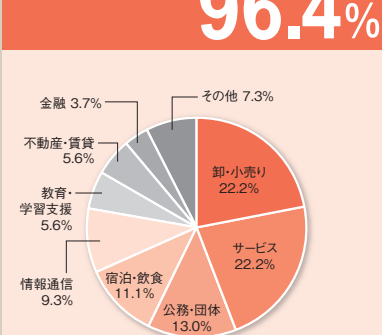
2015 北海道文教大学
就職実績データ

2014年度
就職率
(全学平均)
(2015年5月1日現在) **99.4%!!**

※1 2014年7月20日発行「就職に強い大学2015」(読売新聞社)より

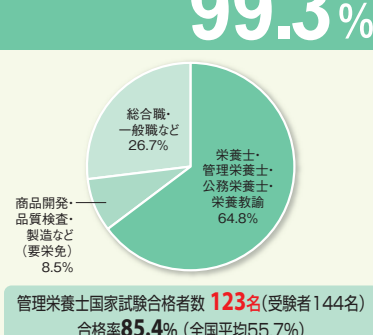
外国語学部 就職率 (2015年5月1日現在)

国際言語学科 **96.4%**



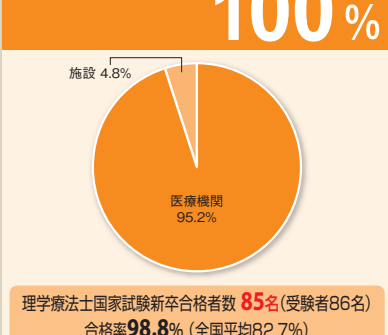
人間科学部 就職率 (2015年5月1日現在)

健康栄養学科 **99.3%**



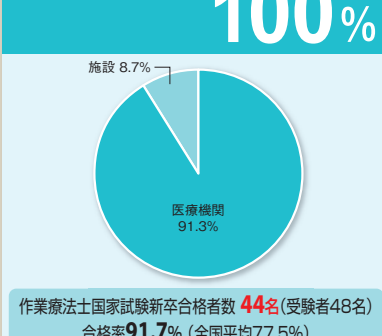
人間科学部 就職率 (2015年5月1日現在)

理学療法学科 **100%**



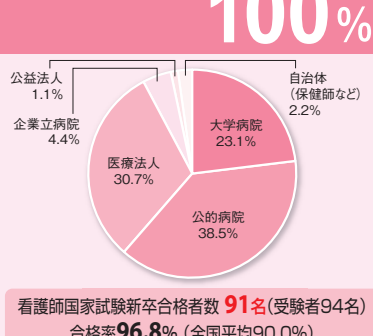
人間科学部 就職率 (2015年5月1日現在)

作業療法学科 **100%**



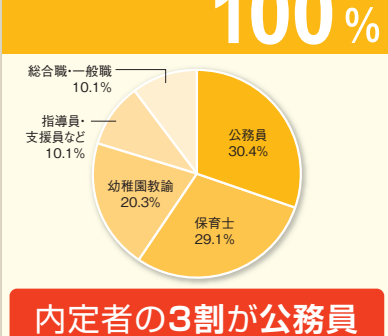
人間科学部 就職率 (2015年5月1日現在)

看護学科 **100%**



人間科学部 就職率 (2015年5月1日現在)

こども発達学科 **100%**



熱い抱負!



国際言語学科1年
山口 龍弥 さん
(赤平高校出身)

英語と中国語を身につけ、
国内外で活躍したい。

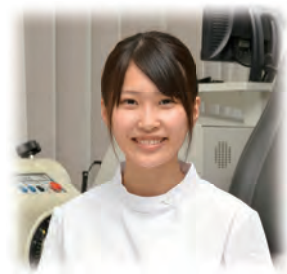
オープンキャンパスに参加したとき、先輩のみなさんが自在に外国語を話している姿を目の当たりにして、自分もそうなりたいと強く思いました。語学の勉強を楽しくがんばっている先輩方や親しみやすい先生方、とくに生きた外国語を学べるネイティブの先生と積極的にコミュニケーションしながら英語と中国語を身につけ、国内外で活躍できる力を身につけたいと考えています。



健康栄養学科1年
鶴見 知華 さん
(北見柏陽高校出身)

和気あいあいとした雰囲気
気に入っています。

食べることや料理が好きで、カロリー計算などにも関心がありました。曾祖母や祖父の病気を食の力で改善できるようになりたいたいと思っただけでも、この大学を選んだ理由です。受験前に参加したオープンキャンパスで感じた通りの、明るく和気あいあいとした雰囲気が気に入っています。勉強とサークル活動を両立させながら、管理栄養士という夢かなえるための充実した4年間にするつもりです。



理学療法学科1年
今野 留実 さん
(北海高校出身)

このキャンパスで
一歩一歩成長していきたい。

高校までバレーボールをしていたのですが、部活中にケガをして、理学療法士の方に治療していただきました。それがきっかけで、将来、私もスポーツ選手をケアする仕事に就きたいと思うようになりました。北海道文教大学を選んだのは、そんな理由からです。

国家試験でも、就職でも、ずば抜けた実績を重ねています。たくさん仲間たちとモチベーションを高め合いながら、一歩一歩成長していきたいです。これからじっくりと学び、人としての幅を広げ、アスリートや多くの人の役に立つために、理学療法士の資格を取得します!

CLUB & CIRCLE SPORTS

100円朝食 美味しく、健康に! 食べよう朝ごはん

学生が朝食を摂る習慣を身につけるため、本学では「100円朝食」を5月18日(月)から実施しました。ごはん・味噌汁・主菜(鮭の塩焼き、サバの味噌煮等)・副菜(きんぴらごぼう・がんも煮等)が付いて100円で提供しています。(実質300円程度のを100円で提供し、その差額は後援会及び本学から支援しています。)



利用している学生たちからは「朝食を摂ることで授業に集中することができるとの声も上がっており、リピーターもたくさんいるようです。」

なお、本学では女子学生が多いことから、6月3日(水)以降

のメニューを学生のニーズに合わせて、週1回の洋食(パン&サラダ、クリームコロッケ等)、月に一度の特別メニューを取り入れ、朝食を摂ることの習慣づけをさらに後押ししたいと考えています。「100円朝食」は7月29日(水)まで実施しますが、今年度の後期(10月)からも再開する予定です。



新入生より



作業療法学科1年
安達 清香 さん
(旭川凌雲高校出身)

これからの4年間に
ワクワクしています。

日常生活を送るうえで必要な機能回復をサポートする作業療法士の仕事に、以前からあこがれていました。そこで、北海道文教大学のオープンキャンパスを覗いてみたところ、先輩たちがみんなやさしくて、先生方ともいい関係をつくりながら学ぶことができると感じたので、どうしてもここに進学しようと思えました。国家試験の合格率が高く、就職にも抜群に強いという点も、将来に向けてとても安心できる場所です。

人体の構造やしくみを学ぶ「解剖学」などを通して専門的な知識を身につけていくうちに、作業療法士をめざす思いがますます強くなりました。これからの4年間にワクワクしています。



看護学科1年
堀 紗弥 さん
(札幌月寒高校出身)

たくさん仲間の環境です。
切磋琢磨できる環境です。

小さな頃から、いつか仕事に就くときは、人の役に立てることをしたいと思っていました。看護師になる道を選んだのは、看護学校に進学した姉の影響もあり、高校で参加した看護体験で確かなやりがいを感じたからです。

北海道文教大学では、整った設備のなかで、さまざまな分野に精通した多くの先生から学ぶことができます。同じ学科の仲間とだけでなく、ほかの医療系学科の学生たちとも切磋琢磨できるのも、大きな魅力です。看護の勉強は決して簡単ではありませんが、こうしたすばらしい環境が看護師の資格取得を後押ししてくれると確信しています。



子ども発達学科1年
佐藤 明梨 さん
(滝川高校出身)

たくさんのおともたちと
接するのが楽しみです。

小学校教諭一種免許の取得をめざして、北海道文教大学に入学しました。どの学生も明るく、先生方も気さくに接してくださるので、初めての大学生活を戸惑うことなくスタートさせることができました。まだ1年生ということもあり、勉強が本格化するのはいまからです。いまいざばん楽しみにしているのは「こども学原論」です。また、さまざまなボランティア活動や実習を通して、早くたくさんのおともたちと接したいと思っています。

卒業生のみならず、各地の小中学校はもちろん幼稚園や保育所、特別支援学校などで多くの実績を積み重ねていらっしゃるのも、たいへん心強いです。

CLUB & CIRCLE CULTURE

フレッシュユマニキャン (新入生宿泊研修) 〜新入生1泊2日の宿泊研修〜

新入生が多くの友達を作り、大学生活に一日も早く慣れることを目的として、平成27年4月11日(土)〜12日(日)の1泊2日で、新入生555名及びサポーター学生(上級生)・教職員を含む総勢631名が参加し、北湯沢第二名水亭で新入生宿泊研修を行いました。

出発時はまだ知り合っていない新入生同士のため、お互いに距離をとっているようにも見えましたが、バスの中や、ホテルでの課題のグループワークや飲食をともにしているうちに、和気あいあいと楽しそうにしている姿を見ることができました。また、全学科の新入生が一堂に集まったの宿泊研修だったため、学科を超えた交流もできたようで、同級生やサポーター学生(上級生)との親睦を深め、充実した研修となったようです。

なお、たくさんのおともたちと接したいという思いが、各地の小中学校はもちろん幼稚園や保育所、特別支援学校などで多くの実績を積み重ねていらっしゃるのも、たいへん心強いです。



の 担 当 窓 口

総務課

0123・34・00019

総務課では、大学を含む学園全体の事務の総轄、連絡調整を含む広範囲な事務を担当しております。学生の皆さん、ご父兄と接する機会には多くはありませんが、例えば、本学の代表電話は総務課で受けて、用件先の教員や事務局担当課等に取継いでおります。

また、本学宛ての郵便物・宅急便等は全て総務課で受領し、学内に配付しております。

本学とご父兄を含む学外からの窓口となっておりますので、お問い合わせ、相談等がありましたらご遠慮なく連絡してください。

【主な業務】

- 理事会等の会議に関すること
- 学則等規程の制定、改廃に関すること
- 文書の收受、発送及び整理保存に関すること
- 職員の人事、給与等に関すること
- 職員の健康管理及び安全保持に関すること
- その他、他の部及び課に属さない事務に関すること

企画課

0123・34・00019

企画課では、学園の将来計画に関する事項や、学園の自己点検評価を担当しております。

【主な業務】

- 学園の大学等の設置申請及び届出に関すること。
- 学術研究に係る生命倫理等に関すること
- 学校基本調査、学校法人実態調査、その他の調査等の総括及び所掌事務に係わる諸調査、統計及び報告等に関すること

財務部会計課

0123・34・00069

会計課では、学園全体の財政にかかわる事務を担当しております。例えば、学校法人の事業は、教育と研究から成り立っているため、学生・生徒・園児の育成に還元できる資金計画及び運用、並びに結果検証を行い、その情報をホームページ等で公開しております。また、身近なところでは学生・生徒・園児及びその保護者等保証人様に対し、学費等諸納金のご案内や収納に関する対応の窓口でもあります。その他以下のような代表的な業務を担当させて

いただいております。

【主な業務】

- 予算編成・決算等の財政に関すること
- 金銭の出納に関すること
- 補助金の申請、報告に関すること
- 研究費に関すること
- 学費等諸納金の収納及び管理に関すること
- 寄付金の募集及び受付に関すること など

就職部就職課

0123・34・00082 / 0098

就職部ではひとりでも多くの学生の夢をかなえたい。そうした想いでキャリア支援のためのプログラムを多彩に用意しています。また、企業説明会への誘導や学内での企業説明会の開催、採用担当者を招いての各種ガイダンスを積極的に行っています。独自のプログラムにもとづく「就職支援講座」や「就職活動準備講座」を用意、好印象を持っていたためためのメイクや身だしなみの講座を実施しています。さらに札幌駅北口に就職活動の拠点を開設し多くの学生が活用しています。就職部就職課では就職活動のノウハウをまとめた「就職支援BOOK」を無料配布、

就職活動のプロが、相談しやすいように個別に仕切りを設けた相談ブースを利用して、マンツーマンで親身に対応しています。

入試広報部入試広報課

0123・34・01600

入試広報部入試広報課ではひとりでも多くの志の高い志願者を受け入れ、夢が実現するように一人ひとりの応援団になりたいとの想いで学生募集活動や入学支援プログラムの実施、大学PR活動や入試広報物の作成、入学者選抜試験の実施を行っています。毎年多くの在学生がオープンキャンパスや受験生応援プログラムでの入試スタッフとの協同活動をとおして、在学生には愛学心と社会性の涵養を、我々スタッフは学生目線で広報活動を行う重要性に気づかせて頂いています。同時に保護者の皆さまのご意見も拝聴し、大学の社会認知が広がるよう広報活動に役立てさせて頂いています。





時 間 便 り

教務課

0123 / 34 / 0012

教務課では主に学生の教学に関する様々な支援を行っています。各学年の各自の授業登録である履修届に始まり、定期試験の実施、成績及び単位修得の保護者の皆さまへの通知（前期分は9月、後期分は3月に郵送予定です）、進級及び卒業に関する事など学生の修学に密接に係っています。毎学年の始めには新入生オリエンテーションや在学生ガイダンスを行いスムーズな学生生活ができるように説明・指導も行っています。学生の皆さんの修学上で不明の点や心配、教職及び資格取得に関する事など窓口でご相談ください。

【主な業務】

- 授業に関する事（教育課程、授業時間割、休講・補講等）
- 履修登録に関する事
- 定期試験に関する事
- 成績処理、通知に関する事
- 学位、卒業等に関する事
- 証明書（成績証明書、卒業（見込）証明書、諸資格に関する証明書等）の発行に関する事
- オリエンテーションに関する事

学生課

0123 / 34 / 0011

学生課では学生生活がより充実したものとなるように様々な支援を行っています。奨学金や学割、アパートやアルバイト探しの定型なもの、その他にも昨年「100円朝食」の企画実施を行っています。

【主な業務】

- 学生証、学割証、定期券のこと
- 休学・復学・退学等、に関する事
- 各種奨学金のこと
- 授業料などの減免のこと
- 遺失物や拾得物のこと
- 住所変更や改姓のこと
- 学生教育研究災害傷害保険のこと
- 健康診断や保健管理（保健管理センター）に関する事
- アルバイトのこと
- アパート等の物件探しのこと
- 自動車や自転車通学のこと
- 体育館・グラウンドや教室など使用に関する事
- サークルなど課外活動のこと
- 学友会活動のこと

留学課

0123 / 34 / 0146

留学課では海外留学や海外の語学研修の支援を行っています。また、留学生の学生生活も支援しています。

【主な業務】

- 協定校や提携校への留学に関する事
- 交換留学に関する事
- 海外での語学研修に関する事
- 航空券やビザの取得に関する事
- 留学生の入国管理局への手続きに関する事
- 留学生のアパート等の物件探しに関する事
- 留学生のアルバイト紹介に関する事



図書課

0123 / 34 / 0023

図書課では、図書館の上手な使い方や特定のデータベース検索方法やあるテーマに関する資料・情報の収集方法に関するものを「ガイドンス」としてゼミやクラス単位でも随時受け付けていますので、ご利用ください。

【主な業務】

- 図書館の利用について
- 図書館の資料について
- 図書館の資料について
- 文献や情報の探し方について
- 館内の情報機器について
- グループ学習のできるラーニングコモンズなど館内の施設について



「商品開発研究会」の紹介

はじめに

本研究会は、平成25年6月に人間科学部健康栄養学科の板垣康治教授と77名の健康栄養学科学生有志により発足し、現在は会員数100名を擁しています。

健康栄養学科は、管理栄養士を目指して4年間、栄養学や食品学はもとより、解剖学、生化学などの基礎医学を学ぶことができる、“人間栄養学”を目標において日々、学びを深めています。卒業後の進路は、専門職として病院、給食委託企業、栄養教諭、老人福祉施設などを中心として、最近は食品メーカーなどの企業を希望する学生も多くなってきています。そのように多様化するマクロニーズに対してもしっかりと対応すべく、教育活動の一環として、商品研究会の活動を展開しています。本学の建学精神である“おもてなしの心”は、企業における顧客志向にも結びつくものであり、当研究会の活動との接点にもなっています。

当研究会の特徴は、チーム、ユニット編成による明確な組織化が挙げられます。各チームは5～7名で構成され、各チームのリーダーによるリーダーシップのもとにチーム単位での活動が中心となっています。さらに各チームを総括する責任者と補佐など執行部により運営されています。もうひとつの特徴は広報担当ユニットを置くことにより、対外への発信をタイムリー、かつ効果的に行うことを可能にしています。

活動方針



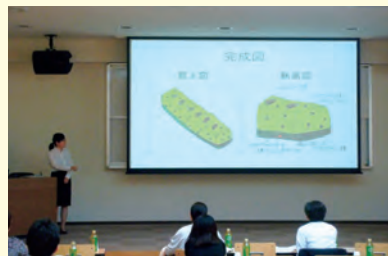
お披露目会の様子

個人の強みを創造することを目的とし、自分の果たすべき役割を意識し、仲間との協働や個性を活かす方法を身につけるとともに、学生自身が様々な体験を通じて、やりがいを見つけ、楽しむことを第一に活動しています。

活動概要は、健康栄養学科に所属する1年生から3年生で構成された14チームが、メーカーから依頼された商品開発を具体的に進めていきます。すなわち、商品の企画提案のみならず、商品化されるまでのプロセスにも焦点を当て、より実践的な商品開発に学生主導で取り組んでいます。主として北海道の地域資源を活用した商品開発を行い、地域経済の活性化、地産地消の推進に貢献しています。

これまでの実績

- 1 「恵庭バーガー」：恵庭市役所、恵庭市内に事業所を有する食品企業とともに産学官連携のもとで開発を実施しました。活動内容はNHKや新聞各紙にも取り上げられました。（平成25年6月）
- 2 「秋の限定スイーツ」：札幌駅総合開発（からの依頼により、札幌駅商業施設「エスタ」地下大商品街のスイーツ5社（もりもと、石屋、梅屋、フルーツケーキファクトリー、コートドル）と同時コラボ商品を期間限定で販売しました。（平成25年10月）
- 3 「朝食プロジェクト」：本学学食において朝食提供の本格導入に向けて、試験的に期間限定で、1食100円にて提供を行いました。当研究会では、国内各メーカーから協賛を募り、提供された食品もメニューの中に取り入れた独自の献立を提案し、食育活動としての位置づけも意識して試行しました。（平成26年9月）
- 4 「コラボパン」：札幌駅商業施設エスタとのコラボ第2弾として、ドミニク・ジュランと共同で余市特産のリンゴを使用したパン2品を開発し、期間限定で販売しました。（平成26年10月）
- 5 「パスタソース」：JA道央とのコラボ企画商品。3品が商品化され、平成27年5月より、JA道央新千歳空港店、JA道央管内直売所、ホクレンくるるの社、北海道文教大学内売店、JA道央販売ネット「どうおうチャンネル」にて販売されています。今後、さらに札幌市内や道内各地のホテル、お土産店などへ販路を拡大する予定。当研究会における定番化商品第1号になりました。（平成27年5月）
- 6 「お弁当」：札幌駅商業施設エスタとのコラボ第3弾として、サザエ食品（と共同で開発したお弁当4品が平成27年6月に期間限定で販売されます。（平成27年6月）
- 7 「洋菓子」：札幌市内にある洋菓子店ショコラティエ・マサールとのコラボ商品「ブランブラウニー」が商品化され、平成27年7月から札幌市内にあるショコラティエ・マサール本店、パセオ店、および札幌三越店にて販売予定となっています。（平成27年7月）



プレゼンテーションの様子



試作風景



試験販売の様子

夢を叶えるステップアッププログラム ~今年度から新コース制がスタートしました~

普通科

文理選抜コース 国際化を意識した選抜(国際・英語・医療・理系)コース~国公立大学への合格を目指す!

英語・文系重視の「国際・英語プログラム」と理数系重視の「医療・理系プログラム」で国公立大学や看護医療系大学への現役合格を目指します。少人数編成での7時間授業と隔週(第2・第4)土曜日授業、そして放課後学習、放課後講習で学力向上、進学体制を強化します。

人文特進コース 私立文系・教育系・こども系大学への進学、公務員試験合格を目指す!

●ステップアッププログラム(2年次より)

私大文系・公務員

3年間を通し、進学に必要な基礎学力の定着と向上を図るとともに、3年次には公務員受験に必要な教養科目の授業を実施します。

こども・保育

保育士や幼稚園教諭に必要な基礎知識や「ピアノレッスン」授業を開設し、その技術を養います。また、付属幼稚園でのカルガモ実習や特別支援学校との交流授業なども実施します。

サッカー

サッカー専門科目を2年次から各学年に設定。専門教員による指導で、全国レベルに通用するプロ選手や指導者のスペシャリストを育成します。



食物科

調理製菓コース 「食」のプロフェッショナルを目指す!

卒業と同時に調理師免許を取得できます。7時間授業と隔週(第2・第4)土曜日授業を実施します。また、ダブルスクール制度により製菓衛生師の受験資格も取得できます。



明清独自の学習支援システム

成績管理システムやスコラ手帳活用による家庭学習の管理・改善、そして授業満足度調査による教師の授業改善等普段の授業を大切にして、学力の定着と向上を図ります

グローバル化への対応

普通科では英会話の授業を少人数で開設。希望者にはニュージーランドへの海外研修制度もあります。

●「授業理解・満足度調査」からみえる「普段の授業」で勝負!

平成26年度よりはじめた学力向上に向けた取り組みの一つが生徒の「授業満足度アンケート」です。年3~4回ある定期試験毎に、授業や考査への取組みへの自己反省と教員の授業への評価アンケートを実施し、教員の授業改善に役立っています。

授業満足度調査の結果

	生徒の授業理解/満足度	全体	1学年	2学年	3学年
1	板書や話し方(声の大きさ・速さ)などが工夫され、説明はわかりやすいですか?	4.4	4.3	4.2	4.6
2	生徒の興味や関心を引く教材(配布プリント等含む)を準備したり、質問の仕方を工夫するなど、考えさせ、発表させる授業をしていますか?	4.4	4.3	4.2	4.6
3	教室がざわついていたり、寝ている生徒がいたらきちんと指導していますか?	4.4	4.4	4.2	4.5
4	長所を褒めたり、励ましたりしながら学習意欲を高める努力をしていますか?	4.3	4.3	4.2	4.4
5	机間巡視や質問しやすい雰囲気など、皆さんのコミュニケーションを大事にしつつ、熱心に指導していますか?	4.4	4.4	4.3	4.6

※「はい・どちらかといえばそう思う・どちらかといえばそう思わない・いいえ」の4段階評価結果を5段階に換算したもの

●「学校評価結果」からみえる「落ち着いた」学校生活!

保護者および生徒による「学校評価アンケート」および「教職員による学校評価(自己評価)」の「学校評価」の結果において、生徒指導に係る項目が三者とも「オールA」の評価を受けました。

【生徒指導全般について】

項目	対象者	設問	評価
1	生徒	時間を守り、欠席や遅刻をしていない	A
	保護者	子供は時間を守り、高校生らしい規律ある生活を送っている	A
	教職員	本校生徒が高校生らしい規律ある生活を送れるように指導している	A
2	生徒	本校では、服装等、校則を守る指導を行なっている	A
	教職員	本校は、身だしなみ(頭髪・服装)、挨拶、礼儀、安全教育が行われている 頭髪・服装・身だしなみ、挨拶・言葉遣い、礼儀、マナー等について、その場で指導している	A
3	生徒	挨拶や礼儀作法等の指導に真剣に取り組んでいる	A
	保護者	服装・頭髪等、本校の指導方針には理解・納得できる	A
	教職員	本校の生活規律についての指導を生徒・保護者に理解させている	A

評価結果について(地域連携委員会からの講評)
この数年間での指導の結果が現れつつあるといえる。地域や通学で利用しているバス会社からも、高い評価をもらっている。さらなる評価の向上と維持をめざして適切な指導をさらに推進していくことが求められている。

※「A:そう思う・B:だいたいそう思う・C:あまり当てはまらない・D:そう思わない」の(A+B)>=80%をA評価、(A+B)>=70%をB評価、(A+B)>=45%をC評価、(A+B)<45%をD評価とする

●「ノーチャーム制の通年導入」から見える「自主自律」の精神!

「時を守り行動する」という社会生活での基本ルールの定着を目指して平成24年から、月1回「ノーチャーム週間」を実施してきました。生徒たちにも理解され、大きな問題もなく実施されてきており、今年度4月より通年実施しています。

国際言語学科が生まれ変わります。

国際言語学科をより魅力的なものとするため、学長のリーダーシップのもと、学科と事務局が一体となって改革の計画を練ってきました。本学部の卒業生が急速にグローバル化する社会に十分対応し、国際人として輝けるよう、次の3つのコンセプトを大切にしながら改革を行います。

1. 「使える英語」を身につけるカリキュラムを展開する
2. 「学ぶ喜び」を実感できるカリキュラムにする
3. 将来に直結した力をはぐくむ



学生が主体的に学び、実際の場面で使いながら英語を習得するプログラムは、英語習得の面からも、学生の学ぶ意欲を高める点からも、そして実践力を身につけるといふ観点からも優れたものに仕上がったと自信をもってご報告できます。すでに試験的に始まった講義に対する学生の反応もきわめて良く、見る見るうちに成長する姿を頼もしく思っています。昨年OpenしたGCCや、今年度から導入された海外語学研修補助制度とあわせ、飛躍する国際言語学科を応援してください！

管理栄養士国家試験合格者123名(全道1位、全国9位)を達成

平成27年3月22日に行なわれた管理栄養士国家試験で、健康栄養学科は、過去最高となる123名の合格者を出すことが出来ました。以前より国家試験対策室を中心に学生の受験対策に取り組んで来ましたが、今回は、後期から毎週の小テストや試験直前講座を行うなど、さらにきめ細かな学生指導を行うと共に、後援会からの援助で壮行会を開催し、学生同士で全員の合格を誓い合うなどして、学生のモチベーションをこれまでに無く高い状態で保ったまま試験に臨めた事が今回の結果に繋がったと言えます。来年の試験では、全員の合格を目指し、学生と教員が一丸となって試験対策に取り組んでいます。



国試勉強中です。



壮行会で食べ物に夢中。

総合臨床実習 実習報告会を開催しました

4年生の春から秋にかけては総合臨床実習の時期となります。去る4月13日から5月29日にかけて、今年度第1回目の総合臨床実習(春期)が無事終了しました。この実習を受けて、実習報告会が6月2日・3日に開かれました。

総合臨床実習では各学生が担当した症例について、収集した情報を基に問診・観察・検査などを行い、問題点(治療対象となるのはどこか)を見つけ出し、明確な治療方針・目的を設定し、具体的な治療プログラムを考えることまでが要求されます。



実習報告会で配られたサマリーシート(要約)には、問題点を絞り込むのに必要な情報・検査結果の解釈や、ケースごとに大きく異なる生活環境の把握など、実習中に学生それぞれが苦勞した事例やより深く学習された部分が、いろいろな形で表れていました。また報告を聞いた他の学生からの質問への返答にも様々な努力の跡を見て取ることができました。

次の総合臨床実習(夏期)は6月22日から開始されます。春期が1回目だった学生にとっては2回目の、春期に学内で卒業研究に取り組んでいた学生にとっては1回目の総合臨床実習となります。

2回目の総合臨床実習では、さらに各自が立案したプログラムの実施までを行うこととなります。今回の実習で学んだことを基に、さらに多くのことを学んできてもらいたいと願っています。



「保育所・幼稚園・公務員(保幼小)就職対策講座」で広がる 学生の進路可能性

こども発達学科では、学科で学んだことが最大限活用できる進路の実現に向けて様々な支援を開設時から順次拡充しております。そのうちの一つ、「保幼小就職対策講座」では、市町村立保育所・幼稚園・認定こども園及び地方公務員(福祉系、一般職)を中心とした就職試験対策を各学年で連日実施しております。

1年生は教員採用選考検査も含めた教養試験の基礎(高校までの学習内容)について週1回「入門」講座として実施し、ほぼ全員の学生が出席しております。2,3年生は週1回「基礎」「教養」「専門」講座を実施し、70名近い学生が登録し、自分の進路希望の具体化と並行して必要な「受験学力」の強化に取り組んでおります(なお、教員志望者は「教員採用選考検査に向けての講座」に登録します)。4年生では、前期週6コマ程度のハイペースで「実践」「直前」講座に取り組み、資格の学校TAC札幌校の協力を得ながら、各市町村、職種に応じた試験対策に取り組んでおります。その結果、平成26年度卒業(2期生)の受講生からは、札幌市、名古屋市などへ保育職11名、福祉関係2名、一般職1名の計14名の地方公務員を輩出し、私立幼稚園・保育所の就職では試験形態のいかんに関わらず力を発揮し、学科全体の就職率「100%」に大きく貢献しました。



臨床実習前の実技試験とは？

作業療法学科では、1年生から4年生までの養成カリキュラムの中に、学内での講義や演習に加えて、学外での臨床実習という科目があります。教養科目や専門科目等の座学による知識吸収理解に加え、様々な実習により療法士として必要な知識や技術の獲得とともに、事前・事後の学習が用意されており、学内の大学教員と臨床実習施設の臨床指導者が協力して、質の高い作業療法士が養成できるように日々工夫して教育をしております。

例年、作業療法学科の独自の取り組みとして、学外での臨床実習に行く前に学内での実技試験を実施しています。この実技試験は客観的臨床能力試験（OSCE）と



いわれ、脳血管障害による片麻痺の患者さんや、運動器障害である肩関節周囲炎の患者さんを模擬的に演じる模擬患者を用いて、学内の講義や演習で学んだ知識や技術を学外実習に行き実際の臨床場面でも実施することができるのかということを試験するものです。このOSCEは3年生で実施する3週間の評価実習前や、4年生で実施する8週間の総合臨床実習Ⅰ・Ⅱの前に実施しています。学生同士で患者役とセラピスト役に分かれ、試験に向けて練習を積み重ねている姿が見られていました。当日の試験では、緊張しながらも学生の皆さんは一生懸命に模擬患者に実技を実施していました。



プレイバックシアター



1年生の後期には、2月末から3月にかけて1週間ほど見学実習があります。見学実習では現場で働く作業療法士の実際の仕事を見学し、医療中における作業療法の役割を理解してきます。また、医療現場における適切な態度やコミュニケーションのあり方を習得することが目的となります。昨年度より始まった新たな取り組みとして、見学実習の事後指導セミナーにて、実習中にコミュニケーションに困難を感じた経験について、学生自身で作成したシナリオを演じてもらいました。「プレイ

バックシアター」を応用したものです。劇として演技して再現することで臨床実習の経験を互いに客観視することで自己表現を学ぶ効果があがると考えています。各グループ様々な場面を再現してくれました。患者さんとの会話がかみ合わなかった、「邪魔だ」と怒鳴られた、贈り物をくれようとした、など。また、臨床教育者とのコミュニケーションも取り上げられました。それぞれのケースについて学生・教員によるディスカッションが行われました。



小児看護実習用ユニフォーム



小児看護学実習では一昨年より実習用ユニホームにスクラブ型のユニホームを採用しています。白衣による患児の警戒心や緊張感を和らげ、看護学生が患児とご家族にとって明るく親しみやすい存在となることを目的としています。教員からも患児の接し方に看護学生に対する警戒心が薄れている印象を受け、その効果を実感するとのことでした。

着用した学生からは、実習中はこのユニホームを着用していることが小児科に入院している患者さんとコミュニケーションのきっかけになったり、ご家族からも親しみやすいなどの

良い感想が聞かれたことや動きやすく作業がしやすいことやデザインがかわいいこともあり着るのが楽しみだったという声も聞かれました。

看護学科1年生 入学して1ヶ月が過ぎました。

インタビューさせていただいた1年生からは、思い描いていた大学生活通りで楽しい、勉強もついていけるかという心配はあったが大丈夫です、という声が多く聞かれました。また、高校と違い



何でも自分でしなければならない、授業は課題やレポートがあり、危機感もあるが大変だけど何とか頑張っていますと大学生としての責任を感じ一歩成長している姿も窺えました。

また、大学については勉強する環境や設備が良い、学食が美味しい、よさこいやテニス等のサークル活動も楽しいと多くの学生が笑顔で語ってくれました。

男子学生からは、入学前は女子が多いと聞いていたので不安を持っていましたが入学してみると思っていたより男子が多かったこと、男子学生同士の結束が固いことや女子学生とも打ち解けて仲良くなれたことから不安が解消されたそうです。大学の体育祭では男子学生同士で参加し優勝賞品を獲得したと嬉しそうに話してくれました。

入学間もない頃は、緊張や不安で一杯な表情をしていましたが、1ヶ月が経ち大学生活をエンジョイしている様子でした。



附属幼稚園近況と親子遠足

今年の附属幼稚園は、4月に29名の新しいお友達をお迎えし、79名でスタートしました。進級児50名のうち年長児が29名です。縦割り(異年齢混合)クラス、いちご組も組ばなな組には年長児つるのこ組がそれぞれ約10名入っていて、一人ひとりが伸び伸びと意欲的な生活を始めたことで、5月の連休後から園全体が落ち着いた雰囲気になってきました。

6月になって、園庭でのランニングが始まりました。今年は、全園児が一斉に走ることができる時間帯で行ったことで、子ども同士のかかわりが広がり、例年に無い盛り上がりを見せています。昨年は、園庭や冒険広場に「毛虫」が異常発生し、ランニングの開始直後に活動を制限される形になり残念でしたが、ランニング4年目を迎える今年は、子どもたちの成長に期待が持てます。先週の近隣の小学校の運動会では、1・2・3年生のリレーの選手に本附属幼稚園の卒園児が各学年複数活躍していて、幼児期の体験の重要性を明らかにしてくれました。将来のスポーツ選手が生まれるのも夢ではない？

さて、6月5日金曜日に、初めての大きな行事ともいえるべき「親子遠足」で、滝野公園に行きました。雨の予報はなかったのですが、あいにくの小雨と12・3度という低温で、滝野クイズのスタンプラリーをしながら「鱒魚の滝」までの往復後、幼稚園に帰ってお弁当ということとなりました。園のホールや保育室に集まってのお弁当も思いのほか楽しいものでした。



滝野公園でも、寒いながらも目をキラキラ輝かせて、何やら楽しそうにお友達と歩いている子や「いっしょに、おべんとたべようねー」と手をつなぎ笑顔満面の子など。どの様な場面でも、子どもたちは貪欲に生き、学んでいるのだと思われました。



平成27年度北海道社会貢献賞

岩坂 信子 人間科学部 看護学科 教授

道内医療機関・教育機関において看護管理者及び教育者の立場から、後輩や学生に看護の魅力を伝え、同時に看護実践から得られた知見を社会に発することで、広く高齢者ケアの質向上に寄与してきた功績として北海道社会貢献賞を授与されました。

〔推薦：公益社団法人北海道看護協会〕

平成27年春の叙勲 瑞宝双光章

佐々木 妙子 人間科学部 看護学科 講師

公共的な業務に多年尽くした功労者として、(独)国立病院機構における看護業務功労がみとめられ瑞宝双光章を授与されました。

〔推薦：独立行政法人国立病院機構(厚生厚労省)〕

北海道文教大学後援会活動について

北海道文教大学後援会会長 中上 美伸

会員の皆様には、平素より後援会活動に対してご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。また、新年度の執行体制につきましては、4月4日に開催された後援会定期総会において、各学科より3名の理事選出を終え、本年度の執行体制が整いましたことをこの場をお借りしましてご報告申し上げます。

さて、本学後援会は、「建学の精神に則り、会員相互の協力によって本学を後援し、その発展充実に寄与することを目的」(会則第1条)として、会員の皆さまからお預かりしている後援会費により、(1)「就職講座の開講」など、学生生活向上のための援助(2)「活動団体や行事等への助成」など、課外活動に対する援助(3)大学祭や父母懇談会の開催協力・助成、「会報の発行」など、在学生・父母との連携(4)学位授与式記念品助成「卒業祝賀会実施協力」など、会員相互の親睦、福利厚生に関する援助等、様々な事業を展開しております。特に10月の大学祭開催時に行われる父母懇談会は、大学

からの学事報告に加えて、教職員と保護者との貴重な意見交換の場として定着しております。

後援会の在り方としてはここ数年、「いかに北海道文教大学学生として、満足度が高く、有意義なキャンパスライフを送っていただけるか」、「そのことを通して大学の発展・充実に寄与できるか」ということを基本スタンスとしております。「この大学に入って良かった」、「安心して預けられる」、「周りや後輩達にもこの大学を紹介したい、勧めたい」と誇りを持って言えるような環境を大学・学生・後援会が三位一体となって作り上げることが出来る後援会事業の展開をと考えております。そのためにも会員の皆様には、大学の充実・発展やここで学ぶ学生たちの為に「今、何が必要か」について様々な視点でのご意見・ご要望をお寄せいただくことが、後援会からの積極的的事业提言、そして根拠を持った後援会事業の執行へと繋がるものと考えておりますので、どうぞ、宜しくお願い致します。



同窓会の今から

北海道文教大学同窓会 会長 後藤田 倫子

北海道文教大学同窓会つるの会は、北海道栄養学校から始まり、現在北海道文教大学としては2学部6学科と大きく発展し、各分野で活躍する会員20,441名を擁しております。

同窓会では、会員同士の交流の場の提供として昨年は8月に函館にて渡島支部松山支部合同支部会を開催し、3月の総会出席者には、新卒者の同窓会入会式及び祝賀会への参加案内を行いました。また、大学祭でのOBOGによる給食レストラン出店(売上は大学祭

実行委員会へ寄附)を通じて、現役学生との親睦を深めるなど、大学との絆を大切に、母校の発展・充実に寄与すること目的に活動を続けております。

今後は、卒業後の会員の研究や勉強会への助成にも力を入れ、会員の活躍の助力となるよう活動を続けて参りますのでよろしくごお願い申し上げます。

人事

◎退職【平成27年3月31日付】 事務局

間口辰博(総務部 企画課 主幹)
塚田京子(総務部 総務課 係長)
渡部 恵(財務部 会計課 係員)
保由美子(財務部 管理課 係長)
細川義則(財務部 管理課 主任)
本間佳代(財務部 管理課 清掃員)
松壽菜々子(学務部 教務課 係員)
前田和子(就職部 就職課 主幹)
飯塚英明(作業療法学科 事務員)

北海道文教大学外国語学部 Deepak K. Samida(国際言語学科 教授) 鈴木明美(国際言語学科 教授)

北海道文教大学人間科学部
杉村留美子(健康栄養学科 准教授)
高野 恵(健康栄養学科 助手)
岩山直未(健康栄養学科 助手)
葛西里華子(健康栄養学科 助手)
森樹沙(健康栄養学科 助手)
佐々木織人(理学療法学科 教授)
坪田貞子(作業療法学科 教授)
吉田一生(作業療法学科 助教)
山本澄子(看護学科 教授)
榊原千佐子(看護学科 教授)
武田富美子(看護学科 准教授)
笹木葉子(看護学科 講師)
高儀郁美(看護学科 講師)
矢野芳美(看護学科 講師)
田原美香(看護学科 講師)
中澤洋子(看護学科 助教)
中田真依(看護学科 助教)
中村恵子(看護学科 助手)
村田亜紀子(看護学科 助手)
佐藤信雄(こども発達学科 教授)
鈴木 真(こども発達学科 教授)

田島与久(こども発達学科 教授)
坂本芳明(こども発達学科 講師)

北海道文教大学明清高等学校
能代 茂(校長)
大下美紀(教諭)
山田悠司(教諭)
工藤翔太(教諭)

北海道文教大学附属幼稚園
小西悦子(教諭)

◎採用【平成27年4月1日付】
事務局
三枝和也(総務部 総務部次長)
菊田麻里奈(財務部 会計課 課員)
内藤幸夫(財務部 管理課 ボイラー技士兼用務員)
山田直美(財務部 管理課 清掃員)
中武弘至(学務部 教務課 係員)
遠藤志津子(学務部 留学課 課員)
鈴木 晃(就職部 就職課 主幹)
本村俊三(高等学校事務 事務員)

北海道文教大学外国語学部
長谷川 修(国際言語学科 教授)

北海道文教大学人間科学部
小塚美由記(健康栄養学科 講師)
村田貴子(健康栄養学科 助手)
大瀬給美(健康栄養学科 助手)
古山珠恵(健康栄養学科 助手)
高橋 萌(健康栄養学科 助手)
北 夕起子(健康栄養学科 助手)
草野真暢(理学療法学科 教授)
白戸力弥(作業療法学科 准教授)
玉 珍(作業療法学科 助教)
村上優衣(作業療法学科 助教)
多賀昌江(看護学科 准教授)
中山真美子(看護学科 講師)
木口幸子(看護学科 講師)
森田弘行(こども発達学科 講師)

北海道文教大学明清高等学校
西野晴彦(教諭)
長島 仁(教諭)
竹内麻理(教諭)
三國 純(助教諭)

北海道文教大学附属幼稚園
菊池華永(教諭)

◎昇任【平成27年4月1日付】
事務局
齋藤恭一(財務部 管理課長)
細井雅人(学務部次長・教務課長)
村田幸彦(学務部 学生課長)
麓 剛司(学務部 教務課 教務係長)
類家公祐(入試広報部 入試広報課長)
田口 晃(就職部 就職課長)

北海道文教大学人間科学部
大川浩子(作業療法学科 教授)
清水麻衣子(作業療法学科 講師)
井上仁美(看護学科 准教授)
永井紅音(看護学科 助教)
山口宗兼(こども発達学科 准教授)
佐藤健一(こども発達学科 准教授)
前野哲重(こども発達学科 准教授)

◎再雇用【平成27年4月1日付】
事務局
塚田京子(総務部 総務課 係長)
保由美子(財務部 管理課 係長)

北海道文教大学外国語学部
Deepak K. Samida(国際言語学科 教授)

北海道文教大学人間科学部
佐藤信雄(こども発達学科 教授)
田島与久(こども発達学科 教授)

北海道文教大学明清高等学校
能代 茂(校長)

◎異動【平成27年4月1日付】
事務局
菊池展子(学務部 学生課 係員)

北海道文教大学人間科学部
梅津徹郎(健康栄養学科 教授)

◎併任【平成27年4月1日付】
北海道文教大学
橋内勇(副学長・人間科学部長)
三上勝夫(鶴岡記念図書館長)
黒坂満輝(グローバルコミュニケーション研究科長)
大山 徹(健康栄養科学研究科長)
澤田 隆(外国語学部長)
中村 至(国際言語学科長)
木村浩一(健康栄養学科長)
田邊芳恵(理学療法学科長)
石田裕二(作業療法学科長)
小堀ゆかり(看護学科長)
佐藤信雄(こども発達学科長)
北海道文教大学附属幼稚園
小田進一(園長)

◎採用【平成27年4月18日付】
事務局
白鳥美紗子(総務部 総務課 係員)

◎採用【平成27年4月20日付】
北海道文教大学人間科学部
寺石千穂(看護学科 助手)

◎昇任【平成27年4月20日付】
北海道文教大学人間科学部
牧野 均(理学療法学科 教授)

I 法人の概要

(A)設置する学校・学部・学科等の入学定員・学生生徒数の状況 (平成26年5月1日現在)

学校・学部・学科等		入学定員	現員	
大学院	グローバルコミュニケーション研究科 言語文化コミュニケーション専攻	5	12	
大学	外国語学部	国際言語学科	100	376
		英米語コミュニケーション学科	募集停止	3
		日本語コミュニケーション学科		1
	小計		100	380
	人間科学部	健康栄養学科	150	652
		理学療法学科	80	414
作業療法学科		40	200	
看護学科		80	389	
こども発達学科		100	399	
小計		450	2,054	
大学合計		550	2,434	
高等学校	普通科	120	192	
	食物科	40	95	
合計		160	287	
幼稚園(3・4・5歳児)		80(総定員)	71	
学園合計		795 (幼稚園定員含)	2,804	

(B)役員・教職員の概要(平成26年5月1日現在)

- 理事の定員:6人以上8人以内 現員6人
理事長:鈴木武夫
理事:北崎 迪子、伊藤 雅夫、(常務理事)浅見 晴江、荻根澤 則文、橋内 勇
- 監事の定員:2人 現員2人
浅川 修二、鈴木 豊
- 評議員の定員:13人以上17人以内 現員16人
神谷 忠孝ほか15人

(C)教職員数(平成26年5月1日現在)

区分	専任					非常勤				
	大学院	大学	高校	幼稚園	計	大学院	大学	高校	幼稚園	計
教員	0	117	25	6	148	10	107	16	4	137
職員	-	53	3	0	56	-	16	3	0	19

(D)施設・設備等の概要(平成26年5月1日現在)(学校法人基礎調査抜粋)

校地194,721㎡、校舎49,118㎡、図書187,574冊(視聴覚を含む)

II 事業の概要

(A)事業の目的・計画及び進捗状況

学園は本年創立72周年を迎えます。ますます躍進し活況を呈している。大学は人間科学部発足以来の念願であった健康栄養学領域を基礎とする大学院研究科の増設に係る設置認可を申請し認可された。

さらに、教育研究諸条件等充実向上のために研究室のより一層の拡充と学生が一堂に会する鶴岡記念講堂棟の建設を計画し、創立75周年記念(2017年6月)までの完成を目指し、進行している。また、キャンパス環境拡充のため、大学の隣接地を校地として恵庭市より取得した。

今後の高等学校の教育体制について、建学の精神と教育理念を再確認し、札幌キャンパスの総合的利用計画を策定しているが、更に充実した内容とするため改訂作業に取り組んでいる。学園の更なる発展を目指し、教育研究の充実と社会貢献活動の実現のために次の目標を掲げ実施した。

1. 大学全体が引き続き社会のニーズに適切であることを念頭に、本学の特色である国家試験受験者の合格率を高めると同時に教育改革を進め、社会から必要とされる教育の教授に努めた。
2. 財政の安定化を図るため全学挙げて入学定員の確保に努めた。
3. 教育経費の重点的配分を行い、支出予算の見直しと節約に努めた。
4. 教職員の意識改革と学園の中期的計画を策定したが、更に引き続き充実することとした。

(1)学校法人鶴岡学園(新規事業)

- ①鶴岡記念講堂建設計画を実施した。
- ②大学校地(運動用地ほか)を取得(隣接地12,929㎡)した。
(予算額:1億6,300万円・購入価格:1億2,115万6,466円)
- ③札幌キャンパス総合整備計画を策定した。

(2)札幌キャンパス環境整備事業(継続事業)

1号館・2号館の屋上防水工事(平成25年度から平成26年度の2カ年計画で実施した。)
(2カ年予算額:1,045万円・実績額:1,023万円)

2.一般事業計画・実施

- (1)奨学金事業…学園給付奨学金及び冠貸付奨学金制度により学生支援を推進強化した。

(予算額:9,542万円・実績額:9,125万円)

(内訳)

	予算額	実績額
私費留学生(学部生・大学院生)	1,777万円	2,797万円
入学生成績特待、在学生成績特待、指定校推薦	4,714万円	2,978万円
大学奨学金(経済的困窮者)	1,147万円	1,710万円
高校入学生成績特待、在学生成績特待	1,904万円	1,640万円

- (2)大学キャリア教育センター設置に係る施設改修費事業を実施した。

(予算額:550万円・実績額:306万円)

- (3)広報活動の強化事業…2014ブランディング広報を実施した。

(予算額:300万円・実績額:258万円)

(B)各部門の事業計画・実施

1.法人・事務局

- (1)将来構想の推進(創立80周年記念事業を視野に入れた中長期)と学園の財政計画の検討、大学改革として、大学院研究科増設と新学科の設置並びに施設設備の拡充(鶴岡記念講堂棟の建設)を図った。
- (2)危機管理への取り組みを強化した。

①災害時の校地・施設の代替え使用協定を恵庭市と調印並びに非常食・水・毛布等の整備と関連する規定の整備等を実施した。

②コンプライアンス体制の充実…職員・学生に対しハラスメントに関する規程の趣旨説明及びハラスメント防止・排除及び対応の適正化を図った。個人情報・保護法施行に伴う学生・保護者・教職員に対する対応の適正化を図った。

- (3)業務の効率化と職員研修事業の推進

- ①新人事管理システムの構築をした。
- ②業務改善並びに内部統制強化を図った。
- ③外部関連機関の研修参加、学内集合研修の充実を図った。

- (4)鶴岡学園諸規程の制定及び改正をした。

- (5)学園施設整備募金活動の実施計画を進めた。

2.大学・大学院

大学教育の質の向上のために具体的な改善、改革の試みを推進し活性化に努めた。

各種試験対策講座を拡充し、更なる高い合格率を目指すものとした。

- 1.面倒見の良い大学として休学・退学者の減少のための取り組み、学生の情報共有と学生動向要因分析、学生相談、奨学金の整備・充実と有効的活用など学修支援体制を強化した。
- 2.新たに就職進路等キャリア教育に対応する「キャリア教育センター」を新設し、専門教員とスタッフを就職進路への適正な指導等を徹底した。
- 3.FD取り組みと共同研究事業の継続と外部資金獲得並びに地域社会との連携を拡充した。
- 4.大学評価において平成19年4月1日に(財)大学基準協会の加盟判定で4年の認定期間で適合とされ、文部科学省の認証評価を得た。平成22年度に大学評価を受審し、平成23年度から7年の認定期間で基準に適合していると承認された。今後は4年後に備え、継続して学科内で大学の基礎データを調査・集計及び自己点検・評価を推進し、また、大学院の拡充整備を実施検討した。

3.北海道文教大学明清高等学校

今後3年間で「実力進学校」に脱皮することを目指して、生徒と教職員全体の意欲を結集して情熱的な学校作りに取り組んだ。

進学体制を強化する普通科新コース「文理選抜コース」「人文特進コース」を策定し平成27年度生徒募集に当たった。

新コース制の準備年度として今年度は在校生のさらなる学力アップを図ることを重点項目として一層の充実発展と教育内容の向上を図った。

4.北海道文教大学附属幼稚園

教員の移動がないことから、主任、特別支援コーディネーター等に担当替えや役割の整理を行ない保育にゆとりが生まれ、園内モラルも向上しつつある。新年度の園児募集も順調に行われ、地域から寄せられる期待が大きくなっているようである。さらに、保育・家庭支援体制の向上に努めなくてはならないので、工夫し実行していくこととした。

Ⅲ 財務の概要

平成26年度の財務概況報告

(1) 資金収支計算書 (法人総括)

(単位：千円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	3,102,868	3,096,727	6,141
手数料収入	47,933	45,617	2,316
寄付金収入	2,053	2,053	0
補助金収入	371,133	370,090	1,043
資産運用収入	6,172	6,268	△96
資産売却収入	0	0	0
事業収入	8,848	8,930	△82
雑収入	102,858	108,928	△6,070
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	573,579	582,014	△8,435
その他の収入	221,286	228,119	△6,833
資金収入調整勘定	△722,957	△743,848	20,891
当年度収入の部合計	3,713,773	3,704,898	8,875
前年度繰越支払資金	4,181,425	4,181,425	0
収入の部合計	7,895,198	7,886,323	8,875

(単位：千円)

支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	1,670,394	1,672,315	△1,921
教育研究経費支出	663,936	663,253	683
管理経費支出	229,343	228,595	748
施設関係支出	0	0	0
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	182,162	145,042	37,120
設備関係支出	72,498	78,141	△5,643
資産運用支出	300,000	300,000	0
その他の支出	58,967	61,421	△2,454
資金支出調整勘定	△55,386	△44,287	△11,099
予備費	50,000	0	50,000
当年度資金支出合計	3,171,914	3,104,480	67,434
次年度繰越支払資金	4,723,284	4,781,843	△58,559
支出の部合計	7,895,198	7,886,323	8,875

資金収支計算書の概要

資金収支計算書は、当該年度の諸活動に対応するすべての資金の収入及び支出の内容と支払資金の収入と支出についてその顛末を明らかにするものです。

平成26年度決算における収入の部では、学園の収入の87%を占める学生生徒納付金収入は、30億9,673万円となり、前年度より2,284万円の増加となった。補助金収入は、3億7,009万円となり、前年度より353万円の増加となった。

前受金収入5億8,201万円などがあり、これに前年度から繰越した支払資金41億8,142万円を加え、収入の部合計は78億8,632万円となりました。

支出の部では、人件費支出16億7,232万円、教育研究経費支出6億6,325万円、資産運用支出3億円などの支出により、支出合計は32億1,760万円となり、平成26年度の支払資金として47億8,184万円を繰り越すこととなりました。

(2) 消費収支計算書(法人総括)

(単位:千円)

消費収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	3,102,868	3,096,727	6,141
手数料	47,933	45,617	2,316
寄付金	10,889	13,508	△ 2,619
補助金	371,133	370,091	1,042
資産運用収入	6,172	6,268	△ 96
資産売却差額	0	0	0
事業収入	8,848	8,930	△ 82
雑収入	102,858	108,928	△ 6,070
帰属収入合計	3,650,701	3,650,069	632
基本金組入額合計	△ 329,384	△ 311,194	△ 18,190
消費収入の部合計	3,321,317	3,338,875	△ 17,558

(単位:千円)

消費支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費	1,663,881	1,675,952	△ 12,071
(退職給与引当繰入額)	(115,625)	(100,769)	(14,856)
教育研究経費	892,032	894,908	△ 2,876
(内減価償却額)	(228,096)	(228,136)	(△ 40)
管理経費	271,361	270,668	693
(内減価償却額)	(42,018)	(42,049)	(△ 31)
借入金等利息	0	0	0
資産処分差額	0	1,106	△ 1,106
徴収不能引当金繰入額	0	9,915	△ 9,915
(又は、徴収不能額)	0	639	△ 639
予備費	50,000		50,000
消費支出の部合計	2,877,274	2,853,188	24,086

(単位:千円)

消費収支差額			
科目	予算	決算	差異
帰属収支差額	773,427	796,881	△ 23,454
当年度消費収入超過額	444,043	485,687	
△前年度繰越消費支出超過額	1,106,824	694,271	
基本金取崩額	38,886	0	
△翌年度繰越消費支出超過額	623,895	208,584	

消費収支決算の概要

消費収支計算書は、学校法人の永続性を維持するため、消費収入及び消費支出の内容及びその均衡の状態を明らかにすることを目的としている。平成26年度決算における帰属収支差額は7億9,688万円となり、帰属収支差額比率は21.9%となった。

また、帰属収支の均衡状態を示す当年度消費収入超過額は、消費収入の部33億3,887万円と消費支出の部28億5,319万円の差額で表され、4億8,568万円の収入超過となりました。

(3) 貸借対照表の概要

(単位:千円)

資産の部			
科目	平成26年度末	平成25年度末	増減
固定資産	8,349,041	8,249,095	99,946
有形固定資産	6,355,772	6,388,836	△ 33,064
その他の固定資産	1,993,269	1,860,259	133,010
流動資産	4,893,284	4,246,725	646,559
合計	13,242,325	12,495,820	746,505

(単位:千円)

科目	平成26年度末	平成25年度末	増減
正味財産	12,157,289	11,360,408	796,881
(正味財産 = 資産 - 負債)			

(単位:千円)

科目	平成26年度末	平成25年度末	増減
減価償却額の累計額の合計額	5,001,180	4,743,386	257,794
基本金未組入額	29,561	31,159	△ 1,598

(単位:千円)

負債の部、基本金の部、消費収支差額の部			
科目	平成26年度末	平成25年度末	増減
固定負債	423,270	421,666	1,604
流動負債	661,766	713,746	△ 51,980
負債計	1,085,036	1,135,412	△ 50,376
基本金	12,365,873	12,054,679	311,194
消費収支差額	△ 208,584	△ 694,271	485,687
合計	13,242,325	12,495,820	746,505

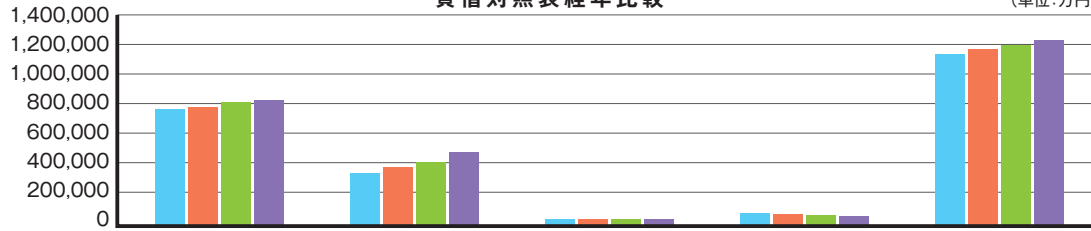
貸借対照表の概要

貸借対照表は、バランス・シートともいい、債権者その他の利害関係者に毎年3月31日現在における学校法人の財政状況を明らかにするものです。

平成26年度の資産の部合計は132億4,232万円、負債の部合計は10億8,504万円、資産から負債を差し引いた正味財産は121億5,728万円となり、前年度と比較して7億9,688万円の純増となりました。

貸借対照表経年比較

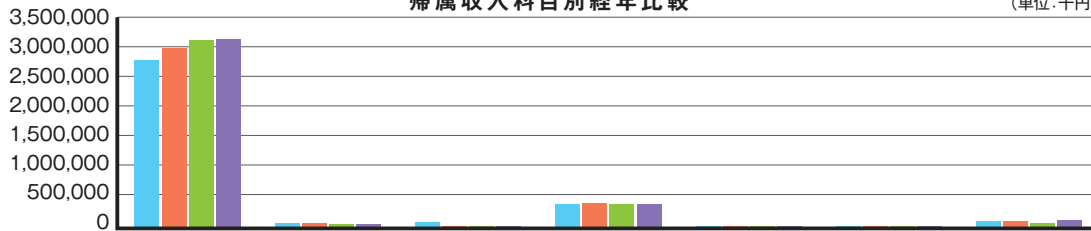
(単位:万円)



	固定資産	流動資産	固定負債	流動負債	基本金
23年度	775,750	350,068	42,049	81,571	1,142,710
24年度	792,988	392,595	41,668	78,946	1,175,650
25年度	824,909	424,672	42,166	71,374	1,205,468
26年度	834,904	489,328	42,327	66,176	1,236,587

帰属収入科目別経年比較

(単位:千円)



	学生生徒納付金	手数料	寄付金	補助金	資産運用収入	事業収入	雑収入
23年度	2,746,676	53,618	71,114	378,387	5,969	7,053	98,608
24年度	2,941,591	59,679	9,646	395,269	5,151	5,246	96,657
25年度	3,073,891	45,078	6,325	366,556	3,267	12,796	50,897
26年度	3,096,727	45,617	13,508	370,091	6,268	8,930	108,928

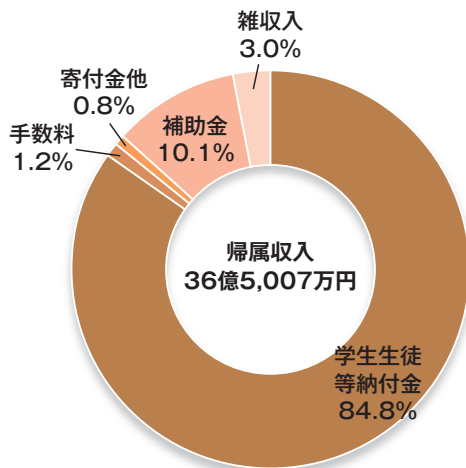
消費支出科目別経年比較

(単位:千円)

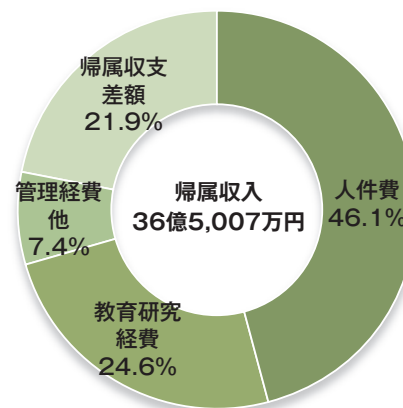


	人件費	教育研究経費	管理経費	資産処分差額	徴収不能額	徴収不能引当金繰入額
23年度	1,666,832	904,421	275,859	12,006	2,739	5,733
24年度	1,568,216	974,438	328,761	10,828	0	4,268
25年度	1,560,223	1,007,660	273,053	6,396	445	303
26年度	1,675,952	894,908	270,668	1,106	639	9,915

《帰属収入の構成比》



《帰属収入に対する消費支出の構成》



OPEN CAMPUS 2015

君が来るのを
待っています。



第2回 7/26 日 11:00~15:30
OPEN CAMPUS in SUMMER

内容 「入試データの説明と分析」(自由参加)
「保護者説明会」(自由参加)

第3回 9/20 日 10:00~14:30
OPEN CAMPUS in AUTUMN

内容 「入試データの説明と分析」(自由参加)
「保護者説明会」(自由参加)

2016 春休み 3/25 金 10:00~14:00
OPEN CAMPUS in SPRING
高校1・2年生対象

内容 「実習体験」「先輩とフリートーク」
「キャンパスツアー」

【主な体験講義・実習体験テーマ】

学科	7/26(日)	9/20(日)	2016年3/25(金)
国際言語学科	言葉=世界の扉を開く鍵 Languages=The master key to the world	帰国したての先輩によるホットな留学レポート Studying abroad hot reports	先輩による国際言語学科の魅力
健康栄養学科	食品開発 先輩と食べ物を科学してみましょう	美味しさを科学する	先輩から学ぶ「栄養士・管理栄養士の仕事」
理学療法学科	重力と運動	あなたの立位バランス良いですか?	姿勢について
作業療法学科	肘の障害 ~テニス肘とは?~ テニス肘に対するストレッチング 私の元気、私がつくる ~元気回復行動プラン(WRAP)~	手指の障害 ~槌指とは?~ 槌指に対する器具療法 先輩から学ぶ「福祉用具を使ってみよう」	臨床心理学「ここを測定する? ~エゴグラム~」
看護学科	食中毒はなぜ起こるのか?	健康をおびやかす身近な便利を知る	ナースキャップの歴史
こども発達学科	指文字で自己紹介をしてみよう 音楽は、歌やピアノばかりじゃない!?	見える世界を考えよう 見つめて、見つめて、イメージを広げよう	実は知らない!!? 幼稚園と保育所の1日 ピアノ初心者でも大丈夫! (ML 室体験)

ひと足早く、気分は大学生!!

1 入試ガイダンス!



▲パンフレットやホームページだけではわからない最新入試情報をいち早くゲット!!

2 体験講義!



▲体験講義で大学生気分を満喫!! 最新設備を使った実技体験もあります。

3 キャンパスツアー!



▲先輩たちが親切にエスコート。きれいで充実したキャンパスをすみずみまでチェック!!

オープンキャンパスの ココをチェック!!

- 学風を確かめ、相性を探る
- 図書館も忘れずひとめぐり
- 筆記用具など持ち物に注意
- 複数大学に行って比較する
- なるべく少人数で参加する

4 学食体験!



▲食にこだわる大学だから味にも自信!! 先生や先輩といっしょにランチタイム!

5 保護者説明会!



▲保護者のみなさまに、本学の入試や就職サポート体制、奨学金について説明をします。(3月はありません)

6 先生や先輩とトーク!



▲先生や先輩たちはみんな気さく。どんな大学生活を楽しんでいるか、教えてくれるよ!!

『受験生応援プログラム』

文教Englishセミナー
8/11 火 10:00~15:00
~日本語禁止ルーム(GCC)
で学内留学をしよう~

Bunkyo 女子カフェ
8/22 土 10:00~12:00
女子高生限定
先輩女子大生とお茶しながらフリートーク

推薦入試直前講座
10/18 日 10:00~12:30
夢を叶えるヒントを見つけに行こう!
~面接・小論文対策~

文教模試2015
12/5 土 10:00~13:30
文教大の攻略法を見つけよう!
~国際言語学科主催~(サクセス英語・サクセス英語)

『進学相談会』

2015年(平成27年度) 【後期日程】 北海道文教大学のブースへ、ご相談にお越しく下さい。入退場自由、入場無料です。

月	日	曜日	時間	地区	会場
7	11	土	10:30~17:00	東京	夢ナビライブ(東京ビッグサイト)
	14	火	15:00~18:00	札幌	さっぽろ芸術文化の館
	17	金	15:00~18:00	苫小牧	ホワイトパークサンシャイン
8	24	月	15:00~18:00	旭川	ロワジールホテル旭川
	25	火	15:00~18:00	北見	ホテルベルクラシック北見
			15:00~18:00	函館	函館
9	28	金	15:00~18:00	札幌	札幌パークホテル
	1	火	15:30~18:30	秋田	アルヴェ
	7	月	15:00~18:30	仙台	ホテルメトロポリタン仙台
	8	火	15:30~18:30	青森	青森国際ホテル
			15:00~18:00	釧路	釧路市観光国際交流センター
			15:30~18:30	八戸	八戸プラザアバンホール
	10	木	15:00~18:00	帯広	ホテル日航ノースランド帯広
	11	金	15:30~18:30	山形	山形国際ホテル
	14	月	15:00~18:00	苫小牧	グラントホテルニュー王子
	15	火	15:00~18:00	小樽	グラントパーク小樽
16	水	15:00~18:00	新札幌	ホテルエミシア札幌	
17	木	15:30~18:30	盛岡	ホテルメトロポリタン盛岡本館	

月	日	曜日	時間	地区	会場
10	3	土	11:00~17:00	仙台	夢ナビライブ(夢メッセみやぎ)
	5	月	15:30~18:00	旭川	ロワジールホテル旭川
	6	火	15:30~18:00	北見	ベルクラシック北見
	7	水	15:30~18:00	釧路	釧路キャッスルホテル
	8	木	15:30~18:00	帯広	ホテル日航ノースランド帯広
	13	火	15:30~18:00	函館	ベルクラシック函館
11	20	火	15:00~18:00	札幌	ガトーキングダムサッポロ
	4	水	15:00~18:00	旭川	旭川グランドホテル
	10	火	15:00~18:00	北見	ホテルベルクラシック北見
	11	水	15:00~18:00	釧路	釧路市観光国際交流センター
			15:00~18:00	帯広	ホテル日航ノースランド帯広
	12	木	15:00~18:00	新札幌	ホテルエミシア札幌
	13	金	15:00~18:00	札幌	札幌パークホテル
	16	月	15:00~18:00	苫小牧	グラントホテルニュー王子
	17	火	15:00~18:00	室蘭	蓮峰殿
	18	水	15:00~18:00	函館	ベルクラシック函館
12	19	木	15:00~18:00	新札幌	ホテルエミシア札幌
	8	火	15:00~18:00	札幌	札幌グランドホテル
	10	木	15:30~18:00	札幌	さっぽろ芸術文化の館